

平成 30 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	竹原市立竹原小学校
-----	-----------

1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

- 朝食の喫食率や内容に課題がある。
- 食器を持って食べる，姿勢よく食べるなど食事マナーの定着に課題がある。

2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

- 食事マナーの定着に向けて，食器を持って食べる児童を 80%以上にする。
(本校は今年度より栄養教諭配置校となり，1年目は食事マナーについて重点を置き取り組むこととした)
- 朝食を毎日食べる児童を 100%に近づける。

3 食育の目標に対する具体的な取組

【取組 1】(テーマ) 食事マナー定着に向けた取組

- 各学期に食事マナーウィークを実施し，マナーの定着に取り組んだ。
(ワークシートを活用し，各自で振り返りを行った。)
- 給食委員会で朝会発表を行い，食事マナーウィークを行うことを全児童に周知した。また，給食放送をしたり，学級用の掲示物を作成したりして，食事マナーについて意識の向上を図った。
- はしを正しく持つための取組として，はしの練習コーナーを設けた。栄養教諭が給食時間に個別指導を行ったり，昼休憩にも希望した児童に指導したりした。また，学級活動で「はしの正しい持ち方を身につけよう」の内容で，指導をした。



食事マナーワークシート



朝会で，給食委員会が「食事マナー」について，発表した様子



おはしコーナーで，はしの練習をする児童

【取組2】(テーマ) 早寝 早起き 朝ごはんについての取組

- 家庭と連携し、早寝早起き朝ごはん週間に年3回取り組み、基本的な生活習慣の定着に取り組んだ。
- 全学年、学級活動で「朝ごはんについて」の授業を行い、朝ごはんの大切さについて理解を深めた。
- 企業と連携して家庭科で「朝食の大切さ」について5年生に授業を行った。
- 給食試食会で、朝食についての講話を行い、朝食の大切さについて啓発した。

	はやおき	あさごはん	はや寝
1月 21日(月)	あさごはん (5:30)	あさごはん (9:30)	あさごはん (9:30)
22日(火)	あさごはん (5:30)	あさごはん (9:00)	あさごはん (9:00)
23日(水)	あさごはん (5:15)	あさごはん (9:15)	あさごはん (9:15)
24日(木)	あさごはん (6:00)	あさごはん (9:30)	あさごはん (9:30)
25日(金)	あさごはん (5:10)	あさごはん (8:40)	あさごはん (8:40)

早寝早起き朝ごはん週間の
のークシート

【取組3】(テーマ) 教科等における食に関する指導の充実に向けた取組について

- 2年生では、生活科を中心に1, 2学期は野菜を栽培して収穫し、野菜パーティーを行った。また、学級活動で「野菜パワーを知ろう」の内容で授業を行い、野菜を食べることの大切さについて理解を深めることができた。
- 6年生は総合的な学習の時間で、「受けつごう竹原小の伝統Ⅱ」として竹原市の塩づくりの歴史や塩の作り方等について学習している。また、実際に塩づくりを体験し、学習発表会で「竹原塩物語」として表現した。
- 食に関する指導年間計画に基づき、学級担任と栄養教諭のTTによる指導を行った。



4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

- 給食試食会で、「ひろしま給食」についての概要を説明し、家庭で作ることを呼びかけた。
- 食育だよりで、「ひろしま給食」について家庭へ情報発信をした。
- 「ひろしま給食」を作って食べた感想を学校へ提出してもらい、食育だよりや給食放送で紹介した。
- スーパーマーケットに給食だよりやレシピを置かせていただき、市民への周知を図った。
- 夏休みに親子料理教室で「ひろしま給食」メニューを調理した。



～夏休み親子料理教室の感想～

【 子どもたちから 】

- *調味料を量ったり、ゆでたり、切ったりして、いろいろな体験ができてよかったです。
- *野菜をたくさん切って勉強にもなったし、楽しかったです。

【 保護者のみなさんから 】

- *野菜を切る、炒めるだけでなく、準備、片づけなども教えることができるとてもよかったです。おいしくて、おなかいっぱいになりました。
- *子どもが今日の料理を「家でも練習してみたい。」と言っていたので、家でも作ってみようと思います。参加してよかったです。
- *子どもが包丁で切るのを見ていてハラハラしました。でも、一生懸命料理に取り組んでくれていました。

5 取組に対する成果と課題

【成果】

- 食器を持って食べる児童の肯定的評価は88%となった。
- 食事マナーに気をつけている児童の肯定的評価は98%となった。

【課題】

- 食事マナーについては定着していない児童もあり、継続して行う必要がある。
- 朝食を毎日食べる児童の割合が県平均より低くなっており、課題である。
- 朝食の内容が炭水化物に偏っているなどの課題が改善していない。

6 今後の取組に向けた改善方策について

- 食事マナーの定着に向けて、引き続き学校全体で取り組んでいく。食事マナーウィークの実施、給食時間による指導、給食放送による啓発等、継続して取り組んでいきたい。
- 朝食は喫食率・内容に課題がある。学級担任とのT.T授業・給食試食会・食育だよりなどによる啓発など家庭と連携しながら取り組んでいきたい。